

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2020 年 7 月 3 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 100-8940

東京都千代田区霞ヶ関3-1-1

氏名

財務省

(代表者名) 財務大臣 麻生 太郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		97 国家公務												
事業の規模	従業員数	1819		人	原油換算した	1889.3		k1						
	使用床面積	36278.08		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	11	事業所		自動車使用台数	132		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
	4450	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂									
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃										
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂										
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項								
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項								
計画期間		2020	年	4	月	1	日	~	2023	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

【財務省の実施計画】
2013年度を基準として、財務省の事務及び事業に伴い直接的又は間接的に排出される温室効果ガスの総排出量を2030年度までに40%削減することを目標とする。
【財務省環境配慮の方針】
(1)基本的な方針
環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会の構築等のため、環境に配慮した政策に取り組むように努める。
(2)具体的な取組
低公害車の導入、エネルギー使用量の抑制、上水使用量の抑制、グリーン調達等の推進等

2 行動目標

【計画期間】

2020年4月1日～ 2023年3月31日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	4280	t-CO ₂	6 %	4020	t-CO ₂	令和元年度実績	電力、灯油、都市ガス、熱供給
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	171	t-CO ₂	1 %	169	t-CO ₂	令和元年度実績	ガソリン
法令の遵守	-	-	- %	-	-	-	省エネ法、温対法
省内規定の遵守	-	-	- %	-	-	-	財務省の実施計画
			%				
			%				